

令和2年度 第2回

山梨県考古博物館協議会資料

//////////
(次 第)

- 1 開 会
- 2 任命状交付 (対象委員には郵送しました)
- 3 館長あいさつ
- 4 議 事
 - (1) 令和2年度考古博物館経過・予定事業について
 - (2) 常設展、企画展の展示方法について
 - (3) 考古博物館利用状況について
 - (4) 来館者アンケート結果について
 - (5) 委員提言に対する対応・検討状況について
 - (6) その他
- 5 閉 会

//////////
令和3年3月5日 (金)
山梨県立考古博物館
書面開催

資 料 目 次

(1) 令和2年度考古博物館経過・予定事業について

1	展示活動	1
2	学習会・講座など	3～4
3	イベント	4～6
4	学芸員実習・職場体験・インターンシップ	6
5	古代衣装貸し出し	6
6	ボランティアガイドの実施	6

(2) 常設展、企画展の展示方法について 7～8

(3) 考古博物館の利用状況について

1	総利用者数	9
2	常設展観覧者数過年度比較	10
3	観覧者数（常設展・特別展）	11
4	学校関係利用状況	12
5	外国人来館者数	13

(4) 来館者アンケートについて 14～15

(5) 委員提言に対する対応・検討状況について 16

(6) その他

考古博物館とその周辺観光施設巡り2020

(秋、冬、春)について 17～22

◇ 令和2年度 考古博物館経過・予定事業について

1 展示活動

(1) 第38回特別展『甲府城のすべて』（仮称）

会 期：9月30日（水）～11月23日（月・祝） 開催日数47日

会 場：山梨県立考古博物館

概 要：甲府城跡の国史跡指定を記念して、各地の城郭出土品と比較しながら、その文化財的価値について紹介します。

東日本で初期段階の織豊城郭である甲府城跡の最大の特徴は、築城期の野面積み石垣が今なお贅沢に残っていることであり、もう一つは、金箔鯨瓦をはじめ、装飾性の高い鬼瓦、板瓦など、瓦を中心とした築城期の特徴を示す豊富な資料が発掘されたことにあります。

展示では、各地の発掘調査の成果と比較しながら、戦国時代から江戸時代にかけての激動期に築かれた甲府城の歴史的意義について、考古資料から改めて考える機会とします。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止（令和3年度開催予定）

(2) 企画展

① 春季企画展『縄文時代の小さなうつわ』

会 期：4月18日（土）～6月14日（日） 開催日数50日

会 場：考古博物館多目的室

概 要：山梨県では今から約5000年前の縄文時代中期に、小形の土器が数多く作られました。「ミニチュア土器」とも呼ばれる小さな土器は、調理道具である土器をモデルにしながら、小さなものでは10分の1程度の大きさであり、調理ではなく祭祀具や子供たちの遊び道具として用いられたとも考えられています。

展示では、縄文時代のミニチュア土器のユニークな形を紹介しつつ、土器文化の多様性を明らかにします。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う休館のため中止

② 夏季企画展『異世界と現世の交差点ー富士山と考古学ー』

会 期：7月18日（土）～8月23日（日） 開催日数39日

会 場：考古博物館多目的室

入館者：1,652人

概 要：富士山はその美しい姿とは対照的に、度重なる火山活動によって形成された山です。活発な火山活動が生み出した神秘的な姿は、古くから信仰の対象として親しまれ、富士山周辺の遺跡からはこうした噴火や信仰の歴史を物語る資料が数多く見つかっています。

展示では、発掘された資料を通じて、過去の噴火や振興の様子を解き明かし、未来に受け継ぐべき富士山の価値を改めて紹介しました。

③ 『風土記の丘望見展 山梨ドキッ！！ー1（縄文編）グランプリ』

会 期：7月17日（金）～12月27日（日） 開催日数142日

（ホームページは12月31日（木）まで）

会 場：風土記の丘研修センターエントランスホール

参加者：856人

概 要：縄文土器の人気投票を行う企画で、令和元年度に開催できなかったため、ホームページからも投票できるよう再構成し、改めて実施しました。

④ 秋季企画展『縄文土器のものがたり』

会 期：9月8日（火）～11月23日（月・祝） 開催日数67日

会 場：考古博物館多目的室

入館者：5,083人

概 要：縄文時代中期の山梨で作られた土器には、ヒト・ヘビ・イノシシ・カエルなどの意匠が施され、しばしば何かの物語を語るように配置されました。また、渦巻く水の流れを思わせる水煙文土器をはじめとした、華やかで抽象的な文様の土器も数多く作られました。

展示では、日本遺産「星降る中部高地の縄文世界」に登録された要素である「物語性文様」などについて取り上げ、その時代背景とともに紹介しました。会期中にはミニイベントを開催したほか、ホームページ・SNSで見どころも紹介しました。

⑤ 冬季企画展『笛吹市の出土品Ⅰ－縄文前期文化の華・花鳥山遺跡－』

会 期：12月5日（土）～令和3年1月24日（日） 開催日数33日

会 場：考古博物館多目的室

入館者：1,006人

概 要：県内の自治体ごとに出土品を紹介する企画展で、今度年度からは3回の予定で笛吹市の遺跡を紹介します。今回は旧石器時代・縄文時代の遺跡を取り上げ、会期中にはホームページ・SNSで見どころも紹介しました。

⑥ 新年干支展『丑（ウシ）』

会 期：令和3年1月2日（土）～1月24日（日） 開催日数15日

会 場：考古博物館エントランスホール

入館者：403人

概 要：令和3年の干支、ウシに関わる歴史や出土品について紹介しました。

⑦ 『第18回わたしたちの研究室・研究成果展示会』

会 期：2月13日（土）～3月7日（日） 開催日数20日

会 場：考古博物館多目的室

概 要：小・中学生の皆さんが、夏休みの自由研究や総合的な学習の時間に取り組んだ歴史・考古学に関する研究成果を紹介する企画展です。

⑧ 『富士山ミニ展示』

会 期：2月7日（日）～2月28日（日） 開催日数19日

会 場：考古博物館エントランスホール

概 要：「富士山の日」にちなんで開催しているミニ展示です。今年度は、陶磁器に描かれた富士山を紹介しました。

⑨ 『風土記の丘望見展 山梨ドキッ！！－1（縄文編）～一番人気はこれだ～』

会 期：2月27日（土）～4月4日（日） 開催日数32日

会 場：風土記の丘研修センターエントランスホール

概 要：風土記の丘公園の特色である古代の遺跡や、研修センターでの事業を紹介する企画展です。「山梨ドキッ!!ー1（縄文編）グランプリ」の投票結果の発表をするとともに、縄文土器作り教室で作成された参加者の作品を展示します。

⑩ 『山梨の遺跡発掘展2021』

会 期：3月13日（土）～4月11日（日）

開催日数27日

会 場：考古博物館多目的室

主 催：山梨県埋蔵文化財センター

概 要：令和2年度に県内で実施された発掘調査成果を展示します。

2 学習会・講座など

(1) 考古学講座

※新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う休館のため中止

(2) 館長講座

※新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う休館のため中止

(3) 特別展記念講演会

※第38回特別展中止のため中止

(4) ものづくり教室～チャレンジ博物館～（風土記の丘研修センター）

第1回 4月19日（日）「縄文と弥生の土笛づくり」

※新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う休館のため中止

第2回 6月14日（日）「縄文土偶の陶製箸置きづくりにチャレンジ」

参加者：11人

第3回 7月 5日（日）「サメの歯の形をした

縄文石製ペンダントづくりにチャレンジ」

参加者：30人

第4回 8月 2日（日）「縄文かごづくりにチャレンジ」

参加者：33人

第5回 8月16日（日）「江戸時代の刀の

鏝形キーホルダーづくりにチャレンジ」

参加者：30人

第6回 9月 6日（日）「石膏で古墳時代の青銅鏡づくりにチャレンジ」

参加者：34人

第7回 10月 4日（日）「弥生時代の石包丁づくりにチャレンジ」

参加者：33人

第8回 11月15日（日）「江戸時代の藍染めにチャレンジ」

参加者：31人

第9回 12月 6日（日）「縄文と干支の土鈴づくりにチャレンジ」

参加者：29人

第10回 1月17日（日）・31日（日）「縄文土器づくりにチャレンジ」

参加者：18人

第11回 2月14日(日) 「弥生時代の
銅剣形ペーパーナイフづくりにチャレンジ」
参加者： 8人

第12回 3月14日(日) 「弥生時代の
矢じりペンダントづくりにチャレンジ」

(5) ものづくり教室 ～原始古代の技に学ぶ～ (風土記の丘研修センター)

第1回 4月18日(土) 「トンボ玉ストラップ作り体験」
※新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う休館のため中止

第2回 5月16日(土) 「琥珀で勾玉作り体験」
※新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う休館のため中止

第3回 6月13日(土) 「縄文風陶器作り体験」

参加者：10人

第4回 7月25日(土) ・8月1日・22日 「縄文土器作り体験」

参加者：41人

第5回 9月 5日(土) 「青銅製刀の鏝作り体験」

参加者：28人

第6回 10月24日(土) 「干支の土鈴・泥人形作り体験」

参加者： 4人

第7回 12月13日(土) 「土器ドキクッキー作り体験」

参加者：24人

第8回 1月9日(土)・16日(土)・31日(土) 「縄文土器作り体験」

参加者：19人

第9回 2月6日(土)・7日(日) 「青銅鏡形チョコレート作り体験」

参加者：32人

第10回 2月20日(土) 「琥珀で勾玉作り体験」

第11回 3月13日(土) 「青銅剣形ペーパーナイフ作り体験」

(6) 史跡文化財セミナー

第79回 10月10日(土) 「甲府城のすべて」

※第38回特別展中止のため中止

3 イベント

(1) 第32回風土記の丘こどもまつり (公園管理者と共催)

5月3日(日・祝)・4日(月・祝) 風土記の丘研修センターと周辺エリア

※新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う休館のため中止

(2) 考古博物館エントランスホールでのミニイベント

① 10月18日(日) 『秋季企画展関連イベント』

参加者：33人

② 11月20日(金) 『県民の日イベント』

参加者：55人

③ 1月 3日(日) 『お正月イベント』

参加者：65人

- ④ 2月23日(火・祝) 『富士山の日関連イベント』
 - ⑤ 3月7日(日) 『考古博物館 de 春まつり』
- ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(3) 風土記の丘研修センターでのイベント (公園指定管理と共催)

- ① 6月6日(土)～8月25日(火) 『風土記の丘で七夕飾り』
参加者：122人
- ② 7月5日(日) 『七夕人形作り』
参加者：38人
- ③ 9月12日(土) 『方形周溝墓で星を見る会』
参加者：39人
- ④ 10月18日(日・祝) 『秋のふれあいまつり』
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
- ⑤ 11月1日(日) 『樹木と古墳のガイドツアー』
参加者：36人
- ⑥ 11月23日(月・祝) 『落ち葉で焼きいも』
参加者：162人
- ⑦ 1月11日(月・祝) 『古代米でもちつき』
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(4) 夏休みスタンプラリー

7月18日(土)～8月23日(日)
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(5) 「夏休み自由研究プロジェクト」への参加

8月1日(土) アイメッセ山梨(甲府市)
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(6) 第18回わたしたちの研究室表彰式・発表会

日時：2月13日(土)
会場：風土記の丘研修センター講堂

参加者：42人

(7) 縄文王国山梨

「Jomon FES online」

日時：3月7日(日)
会場：考古博物館エントランスホール
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のためオンラインによる配信

(8) 原始・古代の技術体験学習(風土記の丘研修センター事業)(1月末現在)

- ① 火起こし体験 参加者：1,074人
- ② 勾玉作り 参加者：1,291人

(9) 休館中の取り組み(2月28日～5月21日)

- ① 子供の居場所づくり屋外イベント 参加者：116人(4月初旬まで)
- ② おうち de 考古博(疫病退散や厄除けを祈ったとされる考古資料をホー

ムページ・SNSで発信)

(10) 埋蔵文化財センターによる縄文土器出張展示

- ① 9月26日(土) 山梨県リニア見学センター
マチナカ博物館 参加者: 244人
- ② 10月3日(土)・4日(日) ラザウォーク甲斐双葉
マチナカ博物館 参加者: 1,190人

(11) 観光・地域活性化に向けた取り組み

- ① 7月1日(水)～8月30日(日) バイ・ふじのくにキャンペーン
(入館料半額) 入館者: 546人
- ② 考古博物館と周辺施設(直売所・温泉)との連携キャンペーン
10月23日(金)～11月23日(月・祝) 参加者: 4人
12月5日(土)～1月24日(日) 参加者: 23人
- ③ 10月～ARミュージアム事業(スマートフォンアプリケーション制作:令和3年度より稼働)

4 学芸員実習・職場体験・インターンシップ

学芸員実習 8月20日～30日 日本大学 1人
職場体験・インターンシップは実施なし。

5 古代衣装貸し出し

4月3日(金)～	6月19日(金)	富士河口湖町立船津小学校
4月20日(月)～	4月24日(金)	山梨市立山梨小学校
6月13日(土)～	6月27日(土)	早川町立早川北小学校
9月11日(金)～	9月18日(土)	県ふじざくら支援学校
10月13日(火)～	11月10日(火)	県立ろう学校

6 ボランティアガイドの実施

令和2年度のボランティアガイドは総勢18名を認定。
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のためガイドは中止

◇ 考古博物館利用状況について

次の4項目については、次ページ以降をご覧ください。

- (1) 考古博物館総利用者数
- (2) 総入館者数
- (3) 特別展入館者数
- (4) 学校関係利用状況

常設展・特別展・企画展の展示方法について

■ 常設展

○山梨県内各地の遺跡から出土した旧石器時代～明治時代までの資料 1,400～1,500 点を時代順に展示している。

- ・山梨県外の施設等が所蔵する山梨の出土品など、普段見ることができない資料については、レプリカを作成し、展示。
- ・重要文化財を中心に年間2回以上の展示替えを実施。
- ・解説パネル、キャプションは職員が作成。
- ・照明は、従前のハロゲンからLEDに順次交換しており、照度は一部を除き200～250ルクスでやや明るめ。



■ 特別展

○毎年1回、11月3日の開館記念日を挟んで、7週間前後の会期で開催している。

- ・館長を中心に、学芸課職員が協議を行い、かつ、文化振興・文化財課を通じて、知事の見解も踏まえる中でテーマを決定。
- ・当館の特長である「縄文文化」と「古墳文化」を大きな核とし、最新の発掘調査、研究成果が公表されたもの、また、県民一般の注目を受けているものなどを伝える企画を立案。
- ・全国各地の国宝・重要文化財などの考古資料と県内の資料を展示することで、山梨の考古学の到達点を紹介。
- ・中世から近世にかけての出土品も増加しており、平成28年度は「よみがえる武士の魂」を開催、令和3年度は、「甲府城のすべて」を開催する予定。
- ・周年記念を中心に、海外の考古学の成果も紹介。
- ・常設展示のスペースを使用して開催(常設



- 展の撤収・復旧はボランティアの協力を得て行い、特別展会期中の常設展は縮小される)。
- ・借用資料は美術品専用車で輸送、展示作業を含め業者に委託。
- ・ポスター・リーフレットなどは職員がデザイン。

■企画展

○館所蔵資料と県内市町村所蔵資料を中心に、春(4月中旬～6月上旬)・夏(7月中旬～8月下旬)・冬(12月初旬～1月下旬)に開催している。

- ・春季・夏季は常設展示をさらに掘り下げた企画や山梨の歴史文化に関わるものなど、冬季は各市町村に焦点をあてた企画を立案。

- ・多目的室(123㎡)で開催、無料開放。
- ・資料の輸送から展示、ポスター作成等、すべて職員が実施。

- ・この他、「わたしたちの研究室」(2月)、「山梨の遺跡発掘展」(3月)を開催、エントランスホールでは「新年干支展」(1月)「富士山ミニ展示」(2月)、

風土記の丘研修センターでは年1回「風土記の丘望見展」を開催。



■今後の対応と課題

○先端技術の活用

- ・令和3年度より、風土記の丘公園内にある古墳の造られた当時の姿をARで体感し、出土品を博物館で見学することにより、公園全体を博物館として活用する「ARミュージアム」を稼働する。

- ・一方で、今年度より教育委員会から知事部局観光文化部の所管となり、文化観光資源として考古資料のさらなる保存・活用が求められているとともに、多言語などへの対応が必要となっている。

○40周年、50周年に向けて

- ・昭和57年の開館から38年が経過しており、常設展示室は床や壁紙の劣化が進むとともに、展示構成や内容等に大幅な変更ができない。

- ・他の県立文化施設と比較して展示面積が少ないことから、毎年、特別展の前後1週間程度休館し、展示入れ替えの作業を行い、常設展示を多目的室に移設して開催している。

- ・縄文文化への注目が続いている中、縄文時代の資料を多数所蔵する当館においては、文化財の活用や情報発信の強化のためにも、日本遺産「星降る中部高地の縄文世界」を紹介するスペースを新たに確保するなど、リニューアルが必要である。

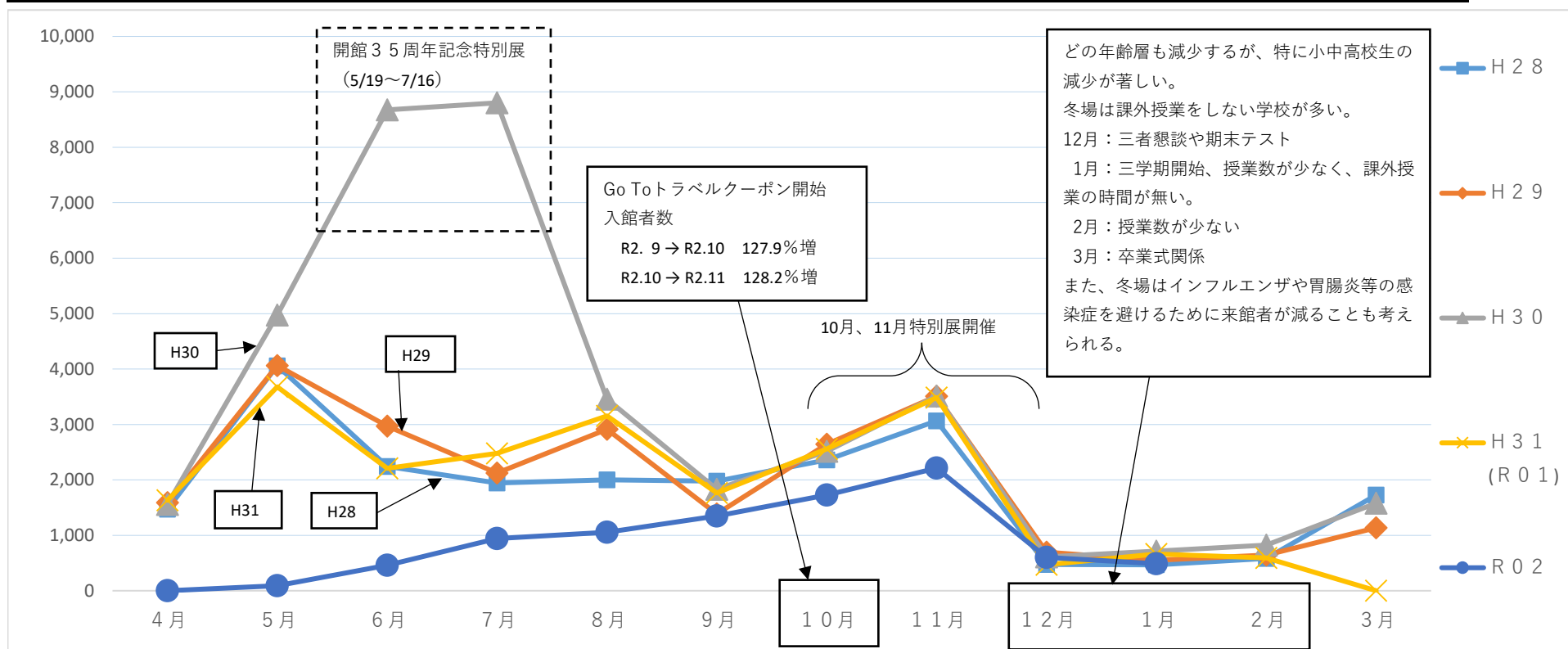
考古博物館 総利用者数

令和3年1月末日現在 (単位:人)

項目	H29年度	H30年度	R1年度 (H31年度)	R2年度	増減		事業内容
					対R1年度 1月末比	H28,H29,R1平 均 1月末比	
常設展 観覧者数	24,223	39,047	22,678	8,927	△ 59.6%	△ 58.5%	
特別展 観覧者数	6,067	25,981	6,308	0			平成29年度 10月 4日～11月23日 平成30年度 5月19日～7月16日 令和1年度 10月 2日～11月24日
企画展 観覧者数	15,464	19,414	13,516	9,000	△ 28.2%	△ 25.4%	春季・夏季・冬季企画展 わたしたちの研究室 富士山の日ミニ展示 山梨の遺跡展 等
主催事業 参加者数	18,386	19,397	17,877	2,756	△ 84.3%	△ 85.6%	
講座等	1,061	828	650	0			史跡文化財セミナー 考古学講座 館長講座 縄文問答 等
ものづくり教室	798	810	594	378			原始古代の技に学ぶ チャレンジ博物館
体験学習	8,742	7,432	7,822	1,722			勾玉づくり 火起こし その他(土鈴、編布、青銅鏡等)
イベント等	6,690	9,179	6,869	656			夏休み自由研究プロジェクト(アイメッセ) 夏休みスタンプラリー 縄文王国関連イベント 県民の日イベント 古代のもちつき わたしたちの研究室発表会 考古博物館春まつり 等
風土記の丘こどもまつり	1,095	1,148	1,942	0			(GW期間中2日間開催) 令和2年度は新型コロナウイルス感染症防止対策のため中止
研修センター 利用者数	4,218	4,949	4,040	2,952	△ 21.9%	△ 16.8%	
風土記の丘望見展観覧者数	659	1,015	0	0			
施設利用	3,559	3,934	4,040	2,952			講堂 研修室 テニスコート
総利用者数	68,358	108,788	64,419	23,635	△ 62.0%	△ 62.1%	

◎H30は周年事業年のため、比較の対象から除く

常設展 観覧者数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H 2 8	1,471	4,059	2,243	1,946	2,000	1,975	2,362	3,065	475	467	583	1,725	22,371
H 2 9	1,588	4,063	2,970	2,123	2,913	1,388	2,644	3,507	695	550	644	1,138	24,223
H 3 0	1,557	4,973	8,674	8,802	3,456	1,830	2,514	3,512	612	713	822	1,582	39,047
H 3 1 (R 0 1)	1,630	3,679	2,209	2,477	3,154	1,766	2,558	3,484	468	662	591	0	22,678
R 0 2	0	93	462	941	1,055	1,350	1,726	2,212	600	488			8,927



考古博物館観覧者数（常設展・特別展）

令和3年1月末日現在（単位：人）

年度	開館 日数	常 設 展											特別展	合 計 (常設+特別)	累 計			
		個 人		団 体		割引(セト券・宿泊等)		旅行会社クーポン		年間バス ポート	高齢者 身障者	土曜日 (小・中・高)				教育課程	招待者	計
		大学・一般	小・中・高	大学・一般	小・中・高	大学・一般	小・中・高	大学・一般	小・中・高									
57	115	12,017	3,412	6,885	538								4,130	3,705	30,687		30,687	30,687
58	295	16,957	6,423	10,948	1,742								8,744	3,981	48,795	8,395	57,190	87,877
59	298	14,282	4,968	6,329	3,276								9,327	2,540	40,722	5,239	45,961	133,838
60	298	12,679	4,431	5,209	3,116								7,533	2,660	35,628	4,015	39,643	173,481
61	302	14,667	4,154	4,370	3,651								7,471	3,793	38,106	10,014	48,120	221,601
62	298	16,066	4,588	4,760	1,951								8,957	2,558	38,880	3,517	42,397	263,998
63	296	15,822	4,522	3,014	4,667								7,613	3,916	39,554	5,123	44,677	308,675
1	299	16,349	4,813	5,059	6,332								7,147	2,982	42,682	5,625	48,307	356,982
2	301	17,777	5,123	4,691	6,700								10,504	2,807	47,602	6,597	54,199	411,181
3	300	15,775	4,422	4,538	7,541								8,975	3,684	44,935	5,789	50,724	461,905
4	296	14,329	3,788	4,215	8,046								6,807	3,610	40,795	6,174	46,969	508,874
5	289	13,272	3,865	3,636	8,211								8,164	3,492	40,640	4,591	45,231	554,105
6	294	11,759	3,153	1,764	7,216						48		7,388	3,708	35,036	6,286	41,322	595,427
7	291	12,519	2,749	1,548	5,076						11,230	4,422	6,845	3,573	47,962	90,082	138,044	733,471
8	283	9,079	2,055	1,426	6,089						3,455	1,028	4,908	2,910	30,950	18,483	49,433	782,904
9	291	7,470	1,795	1,073	5,594						2,633	443	4,125	2,442	25,575	5,195	30,770	813,674
10	290	7,057	1,566	556	5,410						3,596	446	4,166	2,283	25,080	13,165	38,245	851,919
11	288	6,283	1,705	521	4,208						2,339	332	4,409	1,839	21,636	6,812	28,448	880,367
12	288	5,616	1,459	797	2,958						3,201	267	3,919	1,877	20,094	9,227	29,321	909,688
13	292	5,717	1,560	800	2,271						2,517	250	3,683	1,191	17,989	6,035	24,024	933,712
14	289	5,423	1,398	396	2,598						2,670	569	3,397	1,428	17,879	6,373	24,252	957,964
15	290	4,444	1,312	479	2,379						2,887	571	3,465	1,065	16,602	8,127	24,729	982,693
16	298	4,377	1,141	557	1,822						2,397	331	3,519	1,202	15,346	5,064	20,410	1,003,103
17	296	4,432	1,105	307	2,874						3,265	440	3,093	1,039	16,555	5,154	21,709	1,024,812
18	300	4,876	1,222	326	3,543	32	5			35	2,844	537	3,145	1,863	18,428	4,613	23,041	1,047,853
19	301	17,512	7,004	346	3,482	287	30	38	78	608	11,546	3,139	4,747	2,070	50,887	51,241	102,128	1,149,981
20	298	4,548	2,187	229	4,276	1,098	158	17	63	261	2,944	525	3,919	2,268	22,493	6,549	29,042	1,179,023
21	290	4,537	2,524	212	3,854	938	69	14	43	271	3,049	354	3,553	2,429	21,847	5,068	26,915	1,205,938
22	300	3,858	1,958	305	4,128	716	68		78	270	2,562	396	3,798	2,433	20,570	4,329	24,899	1,230,837
23	299	3,768	2,073	202	5,167	1,176	64		140	254	2,948	837	4,008	3,022	23,659	6,773	30,432	1,261,269
24	296	4,360	6,884	85	5,056	16,900	618			825	21,177	1,697	3,699	3,055	64,356	64,865	129,221	1,390,490
25	293	3,833	3,798	186	4,168	724	55	52	133	274	3,343	713	3,286	2,560	23,125	6,545	29,670	1,420,160
26	268	4,333	8,247	131		422			11	260	3,019		3,930	2,874	23,227	5,017	28,244	1,448,404
27	297	4,669	8,202	51		998				246	3,889		3,653	3,014	24,722	5,945	30,667	1,479,071
28	297	4,583	6,877	110		536		4		172	3,728	536	3,704	2,657	22,371	6,044	28,415	1,507,486
29	296	5,080	7,544	94		772		4		183	4,478		3,127	2,941	24,223	6,067	30,290	1,537,776
30	296	5,379	9,496	307		4,205		249		435	12,710		3,132	3,134	39,047	25,981	65,028	1,602,804
31(01)	268	4,557	7,082	174		860		97		157	3,718		3,432	2,601	22,678	6,308	28,986	1,631,790
2	114	3,059	1,763	134		39				51	1,543		1,687	690	8,966		8,966	1,611,770
計	11,090	343,120	152,368	76,770	137,940	29,703	1,067	486	535	4,302	123,736	17,297	201,109	101,896	1,190,329	450,427	1,640,756	

学 校 関 係 利 用 状 況

令和3年1月末日現在 (単位：校、人)

年度	県 内								県 外								合 計	
	小学校		中学校		高 校		計		小学校		中学校		高 校		計		校数	人数
	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数		
9	53	3,437	10	474	5	214	68	4,125	67	4,524	12	1,118	1	56	80	5,698	148	9,823
10	61	3,723	9	397	1	46	71	4,166	46	3,213	12	1,316	4	855	62	5,384	133	9,550
11	60	3,723	11	577	4	109	75	4,409	45	3,109	9	907	1	120	55	4,136	130	8,545
12	57	2,987	15	659	9	273	81	3,919	38	2,387	5	465			43	2,852	124	6,771
13	58	3,059	19	285	3	339	80	3,683	26	1,681	7	540			33	2,221	113	5,904
14	52	2,781	15	457	5	159	72	3,397	33	1,934	7	628			40	2,562	112	5,959
15	68	3,143	8	234	3	88	79	3,465	31	1,678	8	635	1	81	40	2,394	119	5,859
16	56	2,980	13	323	4	216	73	3,519	25	1,551	2	140	1	29	28	1,720	101	5,239
17	51	2,797	15	275	1	21	67	3,093	32	2,325	5	345	2	69	39	2,739	106	5,832
18	54	2,976	9	162	1	7	64	3,145	37	2,818	10	595			47	3,413	111	6,558
19	80	3,704	22	937	6	106	108	4,747	44	3,149	5	474			49	3,623	157	8,370
20	66	3,341	12	402	1	176	79	3,919	46	3,335	12	898			58	4,233	137	8,152
21	65	2,950	16	539	5	64	86	3,553	42	2,947	11	919	1	45	54	3,911	140	7,464
22	58	3,075	12	568	6	155	76	3,798	48	3,270	12	1,073			60	4,343	136	8,141
23	63	3,315	13	467	6	226	82	4,008	64	4,694	8	922			72	5,616	154	9,624
24	60	2,985	12	532	6	182	78	3,699	58	4,029	12	1,008	1	72	71	5,109	149	8,808
25	57	2,705	19	545	1	36	77	3,286	56	3,579	11	901			67	4,480	144	7,766
26	65	2,989	17	747	4	194	86	3,930	53	3,654	9	840			62	4,494	148	8,424
27	62	3,026	14	361	5	266	81	3,653	58	4,231	11	804	1	29	70	5,064	151	8,717
28	63	2,841	16	767	2	96	81	3,704	48	3,089	12	815	1	5	61	3,909	142	7,613
29	64	2,574	14	457	2	96	80	3,127	48	3,297	8	697			56	3,994	136	7,121
30	61	2,425	12	469	4	238	77	3,132	51	3,606	5	262			56	3,868	133	7,000
31	81	2,876	23	488	2	68	106	3,432	50	3,594	5	404			55	3,998	161	7,430
2	30	1,252	12	363	3	72	45	1,687	15	1,038	1	9			16	1,047	61	2,734
計	1,871	100,890	391	15,292	105	4,526	2,322	119,021	1,380	97,937	262	22,782	51	3,486	1,677	123,158	3,999	242,179

		中国	韓国	東南 アジア	欧米	その他	合計	備考
平成31年 令和元年	1月	-	-	-	-	-	-	未統計
	2月	0	0	0	0	0	0	統計開始
	3月	2	0	0	7	9	18	
	4月	0	0	0	3	5	8	4/20～6/16 春季企画展 「人口拡大の時代－郷村・荘園の成 立と展開－」
	5月	12	3	16	11	13	55	
	6月	1	0	0	1	7	9	
	7月	0	0	2	4	0	6	7/13～8/25 夏季企画展 「山梨にてっかい古墳ができたわけ －上の平遺跡発掘40周年－」
	8月	2	10	1	5	5	23	
	9月	0	0	3	2	0	5	
	10月	29	0	0	6	0	35	特別展開催（縄文文化の頂点）
	11月	6	0	2	8	70	86	東大赤門総合研究棟（イスラエル）
	12月	2	0	0	0	0	2	12/7～1/26 冬季企画展 「山梨市の出土品Ⅱ－山梨誕生－」
合計		54	13	24	47	109	247	中国人21.8% 韓国人5.2% アジア9.7% 欧米19.1% 他44.2%
令和2年	1月	0	7	0	6	1	14	令和元年12月備考欄参照
	2月	0	0	0	0	0	0	2/28以降休館
	3月	0	0	0	0	0	0	全日休館
	4月	0	0	0	0	0	0	全日休館
	5月	0	0	0	1	0	1	5/21まで休館
	6月	0	0	0	3	0	3	
	7月	1	0	0	1	1	3	7/18～8/23 夏季企画展 「異世界と現世の交差点－富士山と 考古学－」
	8月	4	0	2	1	0	7	
	9月	0	0	2	0	1	3	
	10月	0	0	5	5	0	10	9/8～11/23 秋季企画展 「縄文土器のものがたり」
	11月	0	1	4	1	0	6	
	12月	0	0	0	1	0	1	12/5～1/24 冬季企画展 「笛吹市の出土品Ⅰ」
合計		5	8	13	19	3	48	
令和3年	1月	0	1	1	1	0	3	令和2年12月備考欄参照
	2月						0	
	3月						0	

R2年度 チャレンジ博物館参加者アンケート集計と分析

イベント名	子ども						保護者				
	参加人数	回答数	事前アンケート結果		事後アンケート結果		参加人数	回答数	事後アンケート結果		満足度
	(人)	(人) ①	項目	(人)	項目	(人) ②	(人) ③	項目	(人) ④	④/③ (%)	
第 回 ○○づくり (実施日)			A 楽しそう	→	C 楽しかった	事後アンケートの人数を回答数で割り%を出す。			F 期待通り、期待以上		事後アンケートの人数を回答数で割り%を出す。
募集:			B 学びたい	→	D 学びたい			G 興味持てた			
					E 参加したい						

回収できた枚数が事前・事後と異なる場合は両方記入。

事前アンケートの6つの項目の中で、体験後の満足度と比較しやすい2つの項目を抽出。
 A ○○づくりは楽しそうですか。
 B 歴史(むかしのこと)について勉強したいですか。

事後アンケートの6つの項目の中で、体験後の満足度を把握しやすい3つの項目を抽出。
 C ○○づくりは楽しかったですか。
 D 歴史(むかしのこと)について勉強したいですか。
 E 考古博物館の見学をしたり、研修センターのイベントにまた参加したいですか。

保護者用の事後アンケートの5つの項目の中で、体験後の満足度を把握しやすい2つの項目を抽出。
 F 今回の「○○」づくりはいかがでしたか。
 ※選択肢(期待以上・期待通り・まあまあ・満足できなかった、よくなかった)から回答。
 G 「○○づくり」を通して、歴史に興味を持つことができたと感じますか。
 ※選択肢(もつことができたと感じない・もつことができなかった)から回答。

総括

(1) チャレンジ博物館は、各回とも期待して応募してくる子ども・保護者の満足度をおおむね得られている。(毎回募集定員を超える申し込みがあり、第5回より参加者は抽選で決定している。)

【アンケートの記述：子ども】

最初は、どうしようかわからなかったけど、だんだん慣れて、じょうずにできるようになって、たのしかったです。また、たなばたのイベントもみたいです(第2回)。きずを消すようにけずるのが難しかったです。でも、学校で勉強したあとに縄文時代について知れるのが楽しかった(第3回)。サメの歯のようなペンダントが山梨で見つかったと聞いて、私もふしぎだなと思った(第3回)。青銅鏡作りの合間に、青銅鏡の歴史や模様の説明を聞いて、改めて青銅鏡について知ることができました。船載鏡や仿製鏡、三角縁車馬鏡など知らないことがたくさんあって、「こんなに青銅鏡は歴史や種類があるんだ」とおどろきました。9月20日の青銅鏡作りも楽しみです。(第6回、少人数体験で青銅鏡作りに申し込んだ参加者)弥生時代のどうぐをもっと知りたい(第7回)。藍染めをして、中国のことわざやタアイのことがわかった。上手にできてよかった。藍染めのことがよくわかった。とても楽しかった(第8回)。昔のことについて小学校で少し学んでいるけれど、実際にやってみることはあまりないので、とてもよい経験になった。普段、縄文土器を作ることや本物さわられることは、あまりないことなので、とてもよい経験となりました(第10回)。前からつくってみたかった土器が作れてよかったです。土器を作っている時、アドバイスなどをしてくれてありがとうございました(第10回)。

【アンケートの記述：保護者】

小1の子どもと参加して歴史との接点をつくれた点はとてもよかった(第2回)。小学校の社会の授業で歴史で縄文時代の勉強をしていたので、とてもやりたがっていたペンダントを作ることができてよかったです。この後のチャレンジ教室にもまた参加できたらうれしいです(第3回)。思った以上に子どもが楽しんでくれたので、参加してよかったです(第3回)。子どもには難しそうだったが、手厚いフォローをありがとうございます(第4回)。歴史に興味を持ち始めた娘がチラシを学校から持って帰るなり、「これに参加したい」というので、申し込みさせていただきました。抽選と言うことだったので、参加できないかも心配していた娘でしたが、今日参加することができて、とても良かったです。娘は自分のイメージでこだわって作れたようで、親の私も一緒に作らせていただけて嬉しかったです(第5回)。子どもの興味あることを体験して知識をさらに高めることができてよかったです(第6回)。子どもの作業をうばいたくなるくらい楽しい内容でした(第6回)。貴重な体験ができました。とても楽しかったです。また、次はどんな模様にしようかと、次のことも考えてしまいました。来年も体験できるといいです(第8回)。土鈴作りを通して、縄文時代に興味をもつことができました。子どもと一緒に勉強したいと思いました。山梨県の出土品も見たいと思いました。十千十二支も勉強になりました。学ぶ楽しさを感じました(第9回)。見ることしかなかったので、制作してみると大変である。縄文人のセンスを感じる事ができました(第10回)。デザイン選びから制作に至るまで子どものペースを尊重して指導してくださり、有り難かったです(第10回)。説明も資料もとても分かり易かったです。付き添いの私も楽しめました！土器面白！子ども自分自身も山梨の縄文時代に興味を持つことができ、家庭でも歴史の話をするようになりました(第10回)。

(2) 参加者からいただいた意見(改善点)については、今後実施する際に検討し、より充実した体験にできるようにしていく。

①歴史の話や作業の内容が、特に小学校低学年の子どもにとって難しいことがある。

【アンケートの記述】むずかしいから、つまらなかった(第2回：子ども小1) 縄文の人物のかたちにこだわると本人がうまくつくれないことにつまらなさを感じてしまったようで、学年に応じた作り方やデザインを親から提案してあげられればよかったを自身で反省(第2回：保護者)。子どもが後半あきてしまった(第3回：保護者)。小学校高学年でも少し話が難しそうだった(第6回：保護者)。

②体験のタイムスケジュールなどの改善。

【アンケートの記述】少し時間が足りなかった(第5回：保護者) 歴史の説明は、プロジェクターを使用していただけと後ろの席からも見えるし、各青銅鏡の模様の特徴も見やすいのではないかと感じた(第6回：保護者)。親子で来たから2つくりたかった(第6回：保護者) 待ち時間に、何かできることや学べることなどの工夫(藍染めのことで)、用意があるとありがたかった。時間の関係だろうがもう一枚やりたかった(第8回：保護者)。

③その他

【アンケートの記述】年に数回のイベントをもう少し増やしていただいで参加できるようにしていただきたいです(第3回：保護者)。下の考古博物館との連携はとても興味深いので、(付添者の常設展観覧無料券を)できれば当日限りではなく、もう少し幅広くに活用できたらと思います(第5回：保護者)。→すでに2週間の期限に延長。

(3) 今後より多くの子どもが参加する機会を得られるように、参加人数や対象学年を検討したり、抽選制で参加者を決めるなどの方法をとっていく。

・第8回は、子どもよりも保護者が参加したくて申し込んだ参加者が多かったような印象が強かった。それが、アンケートの結果(Gの数値が特に低い：57.1%)にも反映したのではないかと感じた。
 ・先着制から抽選制に変更したことで、申し込み人数も増え、新規参加者の拡大につながった。保護者からは、遅く申し込んでもチャンスがあってよいと理解を得られている。

集計結果

イベント名	子ども							保護者					
	参加人数 (人)	回答数 (人)①	事前アンケート結果		事後アンケート結果		満足度 ②/① (%)	参加人数 (人)	回答数 (人)③	事後アンケート結果		満足度 ④/③ (%)	
			項目 (人)		項目 (人)②					項目 (人)④			
第1回	新型コロナウイルス感染症のため、休館中。イベントも中止。												
第2回	6	6	A楽しそう	6	→	C楽しかった	5	83.3%	5	5	F期待通り、 期待以上	5	100%
	募集:8人		B学びたい	6	→	D学びたい	5	83.3%			G興味持てた	5	100%
第3回	16	16	A楽しそう	16	→	C楽しかった	16	100%	14	14	F期待通り、 期待以上	14	100%
	募集:16人		B学びたい	15	→	D学びたい	14	87.5%			G興味持てた	13	92.9%
第4回	18	事前 18	A楽しそう	16	→	C楽しかった	15	88.2%	15	15	F期待通り、 期待以上	15	100%
	募集:16人	事後 17	B学びたい	16	→	D学びたい	15	88.2%			G興味持てた	13	86.7%
第5回	16	16	A楽しそう	16	→	C楽しかった	16	100%	14	14	F期待通り、 期待以上	14	100%
	募集:16人		B学びたい	14	→	D学びたい	15	93.8%			G興味持てた	13	92.9%
第6回	16	16	A楽しそう	15	→	C楽しかった	16	100%	18	16	F期待通り、 期待以上	15	93.8%
	募集:16人		B学びたい	16	→	D学びたい	16	100%			G興味持てた	12	75.0%
第7回	16	16	A楽しそう	16	→	C楽しかった	16	100%	17	16	F期待通り、 期待以上	16	100%
	募集:16人		B学びたい	14	→	D学びたい	15	93.8%			G興味持てた	15	93.8%
第8回	16	事前 16	A楽しそう	16	→	C楽しかった	15	100%	15	14	F期待通り、 期待以上	14	100%
	募集:16人	事後 15	B学びたい	15	→	D学びたい	15	100%			G興味持てた	8	57.1%
第9回	15	15	A楽しそう	14	→	C楽しかった	14	93.3%	14	14	F期待通り、 期待以上	14	100%
	募集:16人		B学びたい	13	→	D学びたい	13	86.7%			G興味持てた	13	92.9%
第10回	9	事前 8	A楽しそう	8	→	C楽しかった	7	100%	9	6	F期待通り、 期待以上	6	100.0%
	募集:10人	事後 7	B学びたい	8	→	D学びたい	7	100%			G興味持てた	6	100.0%
第11回	8	8	A楽しそう		→	C楽しかった					F期待通り、 期待以上		
	募集:8人		B学びたい		→	D学びたい					G興味持てた		
第12回		16人	A楽しそう		→	C楽しかった					F期待通り、 期待以上		
	募集:16人		B学びたい		→	D学びたい					G興味持てた		

■委員提言に対する対応・検討状況について

No.	委員提言概要(令和2年10月23日)	事務局回答(令和3年3月5日)
1	考古博物館周辺の航空写真について、HP等で目立つ配置になっているか。	銚子塚古墳のページや曹根丘陵公園のホームページへリンクしており、見るができる。来年度からARアプリで公園を散策する事業が稼働することから、さらに情報発信していく。
2	協力会のボランティアだけにガイド研修を行うのではなく、学生、通訳案内士等々、周囲でガイドとして活動している団体等へも、ガイド研修等を案内がすると良いのではないか。	今年度は新型コロナウイルスの影響により、ボランティアガイドは現在中止しており、研修も行っていない。今後の状況を踏まえ、検討していきたい。
3	イベント等については、やってみての所感を示して欲しい。また、昨年、一昨年などと比べて、感想等は変化しているか。	今年度は新型コロナウイルスの影響により、イベントは中止または規模を縮小して実施しているため、比較できない部分がある。ものづくり教室「チャレンジ博物館」参加者アンケートは資料のとおり。
4	視覚障害の方々にとって、博物館では説明を聞いたり、触ってもらったり、匂い等を感じて楽しんでいる。触っても良いものがあれば、説明しながら触って楽しめるのではないか。	通常では触れる出土品のコーナーがあるが、新型コロナウイルスの影響により、現在は中止している。今後の状況を踏まえ、対応していきたい。
5	考古博を中心としたつなぐワークショップ等が欲しい。	縄文王国山梨実行委員会では県内7館と連携し、これまで「Jomon FES」などで実施しており、今後も継続していく。
6	外国人来館者の国籍の内訳等はあるか。	令和2年度第2回協議会より、議事内でお示しすることにしました。
7	協議会では、議事について「報告事項」にあたることが多い。展示の方法や、館の雰囲気等も項目として入れたらと思う。	令和2年度第2回協議会より会議内でお示しすることにしました。
8	田んぼアートで縄文アピール等あっても良いかもしれない。	「田んぼ」に縄文はふさわしくないため、縄文王国山梨実行委員会等で、引き続き効果的な情報発信に取り組んでいく。
9	定量的な指標だけでなく、定性的な指標が必要となる。そのため、協議会資料については、満足度等の定性的な項目を入れて欲しい。	令和2年度第2回協議会より議事へ追加としました。

考古博物館とその周辺観光施設巡り2021冬のアンケート結果について

スタンプラリー参加者：23名（12月18名、1月5名）

アンケート回答者：19名（12月14名、1月5名）

居住地

山梨県	8名	42%
埼玉県	3名	16%
静岡県	3名	16%
東京都	3名	16%
神奈川県	2名	11%
その他	0名	0%
合計	19名	100%

年代

～10代	1名	5%
20代	2名	11%
30代	4名	21%
40代	2名	11%
50代	3名	16%
60代	7名	37%
70代～	0名	0%
合計	19名	100%

目的（複数回答あり）

観光	14名	64%
農産物	1名	5%
果物	0名	0%
体験	3名	14%
温泉	1名	5%
食事	0名	0%
その他	3名	14%
合計	22名	100%

目的地（複数回答あり）

山梨県内	19名	90%
静岡県	2名	10%
長野県	0名	0%
東京都	0名	0%
神奈川県	0名	0%
埼玉県	0名	0%
その他	0名	0%
合計	21名	100%

※ 60代 神奈川県民 山梨と静岡に観光目的

イベントを知ったきっかけ

ホームページ	6名	35%
Twitter	0名	0%
Facebook	0名	0%
たまたまやっていた	9名	53%
その他	2名	12%
合計	17名	100%

その他

- ・学校でチラシが配布された。
- ・グーグルマップ

「たまたまやっていた」が半数以上を占めており、宣伝が足りないと考えられる。

感想等

- ・他の施設に立ち寄ることになり、買い物ができてよかった。（静岡県 50代）
- ・他の施設で野菜を買うことができてよかった。（静岡県 50代）
- ・考古博物館の入館者が少なくもったいない。（山梨県 70代）
- ・出土品の多さにびっくりした。（山梨県 70代）
- ・展示品の多さにびっくりした。説明もわかりやすくよかった。（神奈川県 60代）
- ・展示品が素晴らしいのに観覧料が安くて驚いた。（神奈川県 60代）

他施設割合（複数訪問あり）

風土記の丘農産物	15名	65%
道の駅とよとみ	6名	26%
上九の湯	1名	4%
みたまの湯	1名	4%
合計	23名	100%

複数施設訪問割合

1箇所	16名	84%
2箇所	2名	11%
3箇所	0名	0%
4箇所	1名	5%
合計	19名	100%

考 古 第 号
令和3年3月 日

各協力依頼機関 殿

山梨県立考古博物館
館長 高橋 龍三郎

考古博物館とその周辺観光施設巡り2021春の開催について（依頼）

日頃は考古博物館の事業にご理解ご協力をいただき、感謝いたします。

この度「考古博物館とその周辺観光施設巡り2021冬」が令和3年1月24日（日）をもちまして終了となりました。ご協力をありがとうございました。

考古博物館では、この企画を存続させるべく「考古博物館とその周辺観光施設巡り2021春」を開催いたします。

つきましては、下記のとおり考古博物館の周辺にあります観光施設をめぐるためのスタンプラリーへのご協力をお願いいたします。

貴施設におかれましてスタンプラリーの実施について周知、広報及びスタンプ押印の案内等のご協力をお願いいたします。

記

1 実施期間

令和3年4月17日（土）～令和3年6月13日（日）

2 スタンプ設置場所

風土記の丘農産物直売所

住 所 甲府市下曾根町 1070-3

電話番号 055-266-3858

担 当 丹沢俊光所長

甲府市上九の湯ふれあいセンター

住 所 甲府市古関町 1174

電話番号 0555-88-2525

担 当 佐野正善所長

裏面に続く

道の駅とよとみ

住 所 中央市浅利 1010-1

電話番号 055-269-3424

担 当 塚田茂樹駅長

みはらしの丘 みたまの湯

住 所 西八代郡市川三郷町大塚 2608

電話番号 055-272-2641

担 当 渡邊健作支配人

3 記念品配布場所

山梨県立考古博物館

住 所 甲府市下曾根町 923

電話番号 055-266-3881

担 当 総務課、学芸課

4 準備品

スタンプ及びスタンプ台（スタンプ設置施設）

スタンプ台紙（山梨県立考古博物館）

記念品（山梨県立考古博物館）

5 その他

実施要項のとおり

山梨県立考古博物館

住 所 甲府市下曾根町 923

電話番号 055-266-3881

担 当 課 総務課 学芸課

考古博物館とその周辺観光施設めぐり実施要項

目的 考古博物館を拠点とする観光ルートを作成し、マイカー観光客を考古博物館およびその周辺観光施設へ誘客する。流通促進により、地域経済の活性化を図ることを目的とする。

内容 スタンプラリーを行い、考古博物館を中心に周辺観光施設を案内する。

実施期間 特別展および各企画展の開始日から終了日まで

方法

- ・考古博物館がスタンプラリー台紙と景品を用意する。
- ・スタンプラリー台紙には、スタンプラリー対象施設が入った観光マップを記載し、各施設の案内や特色を入れる。
- ・スタンプラリー対象施設は、スタンプ台紙とスタンプを置き、観光客に案内する。
- ・スタンプは当該施設であることが分かるものとする。
- ・観光客がスタンプラリー台紙に1箇所以上のスタンプラリー対象施設スタンプを押印し、考古博物館に持参する。
- ・考古博物館は、スタンプの押印を確認し、観光客へ景品を渡す。
- ・景品は訪問施設数により異なる物とする。

スタンプラリー台紙配布場所

博物館	山梨県立考古博物館（甲府市）
温泉施設	甲府市上九の湯ふれあいセンター（甲府市） みはらしの丘 みたまの湯（市川三郷町）
農産物直売所	風土記の丘農産物直売所（甲府市） 道の駅とよとみ（中央市）

用意するもの

スタンプラリー台紙	・・・カラー両面刷り	1,000部（考古博物館）
景品	・・・・・・・・・・	缶バッジ等の簡易な物 300個（考古博物館）
スタンプ台	・・・・・・・・・・	既存の物（スタンプラリー対象施設）
スタンプ	・・・・・・・・・・	既存の物（スタンプラリー対象施設）

その他

スタンプラリー台紙は参加者に返却する。
景品交換時にアンケートを実施する。
アンケート1枚毎に景品を渡す。

ガチャガチャ（考古博物館協力会提供）



オリジナルクリアファイル



職員手作りオリジナル缶バッチ

